

ウラボシ科

ミヤマノキシノブ

Lepisorus ussuriensis (Regel et Maack) Ching var. *distans*
(Makino) Tagawa

兵庫県ランク… C

環境省ランク… —

■ 県内分布

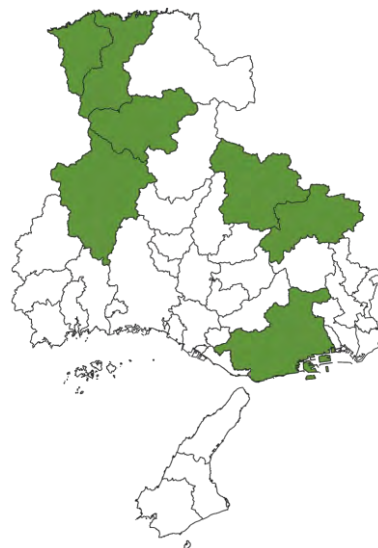
神戸市、宍粟市、養父市、香美町、新温泉町、丹波篠山市、丹波市

■ 国内分布

北海道、本州、四国、九州

■ 選定理由

人為性		特殊性		学術性	
生育環境破壊		特殊生育環境		特殊な分布	
観賞用等採取		特異な生態	○	分布の限界	
				希少	○



■ 特記事項

—

■ 保護上の留意点

大径木を伴う自然林の保全が重要である。



写真提供：松岡成久

■ 種の概要

常緑性。冷温帯の樹林で、樹幹や岩盤にコケとともに着生する。細長い単葉で長さ5-20cm程度。近縁のノキシノブより葉質が薄い。地下茎は横走するので、面的にひろがる。